

NY マーケットレポート(2015 年 8 月 11 日)

NY 市場では、ドルとユーロ、そして英ポンドが資源輸出国の通貨に対して大きく上昇となり、対円でも堅調な動きとなった。序盤は、やや軟調な動きとなる場面もあったが、人民元の事実上の切り下げや、欧米の株価下落を背景に、リスク回避の動きからドルが買われる動きとなり、米国と同様に年内利上げ期待の高い英ポンドも買われる動きとなった。ドル/円は、125.20 まで上昇し、一時 6 月 8 日以来の高値を付ける動きとなった。また、ユーロは、ギリシャと EU などの債権団が第 3 次救済策の条件で合意したことを好感して、堅調な動きが続き、対円では 6 月 26 日以来の高値を付ける動きとなった。一方、豪ドルなどの資源国通貨は、人民元切り下げや、原油価格の下落などを背景に、ドルやユーロに対して軟調な動きが続いた。

2015/8/11 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	124.83	125.07	124.53
EUR/JPY	137.78	137.82	136.79
GBP/JPY	194.81	194.86	194.00
AUD/JPY	91.78	92.69	91.18
EUR/USD	1.1038	1.1042	1.0960

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	124.97	124.75
EUR/JPY	137.96	137.52
GBP/JPY	194.93	194.43
AUD/JPY	91.78	91.46
EUR/USD	1.1050	1.1019

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20720.75	-87.94
ハンセン指数	24498.21	-22.91
上海総合	3927.91	-0.51
韓国総合指数	1986.65	-16.52
豪ASX200	5473.23	-35.93
インドSENSEX指数	27866.09	-235.63
シンガポールST指数	3153.06	-43.60

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6664.54	-71.68
仏CAC40	5099.03	-96.38
独DAX	11293.65	-311.13
ST欧州600	393.61	-6.21
西IBX35指数	11152.30	-159.40
伊FTSE MIB指数	23698.49	-267.95
南ア 全株指数	52221.17	+206.21

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	125.18	125.20	124.72
EUR/JPY	138.23	138.37	137.79
GBP/JPY	194.98	195.01	194.29
AUD/JPY	91.38	91.48	90.96
NZD/JPY	81.83	81.91	81.45
EUR/USD	1.1044	1.1089	1.1010
AUD/USD	0.7300	0.7329	0.7283

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17402.84	-212.33
S&P500	2084.07	-20.11
NASDAQ	5036.79	-65.01
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14414.67	-51.72
ロシアボルサ指数	44379.79	-940.90
ブラジルボバ指数	49072.34	-280.66

8/12 経済指標スケジュール

08:50 【日】7月日銀金融政策決定会合・議事要旨
 08:50 【日】7月国内企業物価指数
 09:30 【豪】8月ウエストバック消費者信頼感指数
 10:30 【豪】2Q賃金コスト指数
 13:30 【日】6月稼働率指数
 13:30 【日】6月鉱工業生産
 13:30 【日】6月第三次産業活動指数
 14:30 【中】7月固定資産投資
 14:30 【中】7月鉱工業生産
 14:30 【中】7月小売売上高
 14:30 【中】7月鉱工業生産
 15:45 【仏】6月経常収支
 17:30 【英】7月失業率
 17:30 【英】7月失業者数推移
 17:30 【英】6月ILO失業率
 18:00 【スイス】8月ZEW景況感調査
 20:00 【欧】6月鉱工業生産
 20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数
 21:30 【カナダ】7月住宅価格指数
 23:00 【米】6月JOLT労働調査[求人件数]
 03:00 【米】7月財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1107.70	+3.60
NY 原油	43.08	-1.88
CMEコーン	387.50	-13.50
CBOT 大豆	971.50	-23.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.67%	0.73%
3年債	1.00%	1.07%
5年債	1.53%	1.61%
7年債	1.89%	1.98%
10年債	2.14%	2.23%
30年債	2.81%	2.89%

8/12 主要会議・講演・その他予定

・米10年債入札

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 124.87 ユーロ/円 137.89 ユーロ/ドル 1.1043

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6688.51	-47.71	ダウ 先物ミニ	17451	-102
仏 CAC40	5136.61	-58.80	S&P 500 ミニ	2088.50	-11.25
独 DAX	11405.89	-198.89	NASDAQ 100 ミニ	4556.50	-9.50

(出所: SBILM)

21:13

◀ 経済指標の結果 ▶

7月カナダ住宅着工件数 19.30 万件（予想 19.50 万件・前回 20.31 万件）

前回発表の 20.28 万件から 20.31 万件に修正



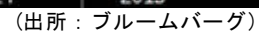
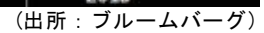
(出所: ブルームバーグ)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

2Q 非農業部門労働生産性（前期比年率） 1.3%（予想 1.6%・前回 -1.1%）

前回発表の-3.1%から-1.1%に修正



米主要株価

(出所:SBILM)

《 要人発言 》

- ・「景気は今年後半にかけ一段と回復」

23 : 00

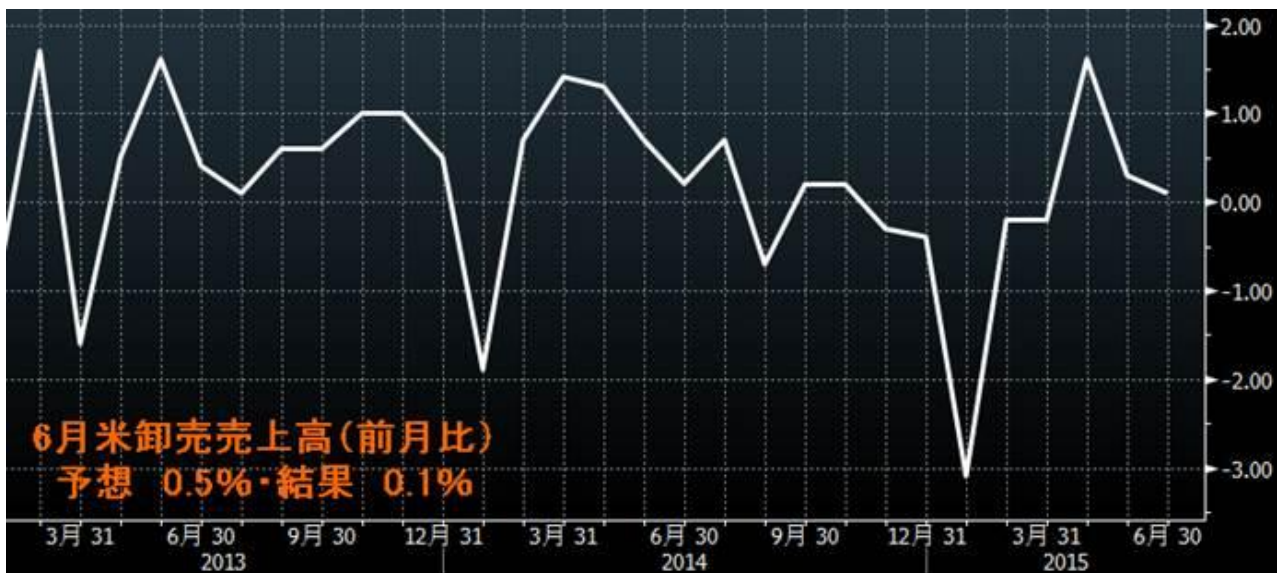
◀ 経済指標の結果 ▶

6月米卸売在庫（前月比） 0.9%（予想 0.4%・前回 0.6%）
 前回発表の 0.8%から 0.6%に修正

6月米卸売売上高（前月比） 0.1%（予想 0.5%・前回 0.2%）
 前回発表の 0.3%から 0.2%に修正



（出所：ブルームバーグ）



（出所：ブルームバーグ）

指標結果データ

《米卸売在庫》

6月・5月・4月・3月・2月・1月

在庫合計	0.9	0.6	0.4	0.2	0.2	0.4
耐久財	0.1	0.5	0.1	0.5	0.4	0.7
・自動車	2.0	1.2	2.0	0.4	2.6	2.8
・機械	-0.5	0.4	0.5	0.4	0.5	0.1
非耐久財	2.3	1.0	1.0	-0.3	-0.1	0.0
売上合計	0.1	0.2	1.7	-0.3	-0.6	-3.6
耐久財	-1.1	-0.5	1.2	0.9	-2.8	-2.1
・自動車	2.8	1.2	3.6	1.5	-2.5	1.4
・機械	-2.2	-0.3	0.7	2.3	-4.0	-1.9
非耐久財	1.2	0.8	2.2	-1.4	1.6	-5.0

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、人民元切り下げを背景に、中国の景気減速に対する警戒感が広がり、アジアや欧州の株価が下落したことを受けて、主要株価は軟調な展開が続いている。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 188 ドル安まで下げる動きとなっている。

《 経済指標のポイント 》

(1) 4-6 月期の米非農業部門の労働生産性速報値は、市場予想の 1.6% を下回ったものの、年率換算で前期比+1.3% となり、3 四半期ぶりに上昇となった。労働時間の増加を上回って生産が伸び、生産性を押し上げる結果となった。

①賃金の指標である単位労働コストは、前期比+0.5% となり、市場予想の+0.1% を上回った。前また、年同期比では+2.1% となった。

②労働生産性では、生産が+2.8%、労働時間が+1.5%、時間当たりの労働報酬は名目ベースで+1.8%、物価動向を考慮した実質ベースでは-1.1%。製造業の生産性は+2.5%、生産が+1.5%、労働時間は-1.0%。

(2) 6 月の米卸売在庫高は、前月比+0.9% の 5861 億 5600 万ドルとなり、市場予想の+0.4% を上回り、2014 年 4 月以来の大きな伸びだった。非耐久財が大きく増えたほか、耐久財も増加したことで全体を押し上げる結果となった。

①耐久財は+0.1%、自動車が+2.0%、家具類が 1.5%、木材が+0.9%、一方専門機器は-0.6%、一般機械は-0.5% と 2013 年 5 月以来の大きな減少率となった。

②非耐久財は+2.3% と 2010 年 10 月以来の高水準となり、衣料が+2.0%、農産物は 15.5%、石油製品も+3.6% となった。

(3) 6 月の卸売売上高は、前月比+0.1% の 4499 億 2000 万ドルとなり、市場予想の+0.4% を下回る結果となった。前年同月比では-3.8%。

①耐久財は-1.1%、自動車が-2.8%、一般機械も-2.2%、一方家具は+3.6%、木材は+2.6% となった。

②非耐久財は+1.2%、石油製品が+3.7%、農産物が+3.6%、紙製品が+1.2%。

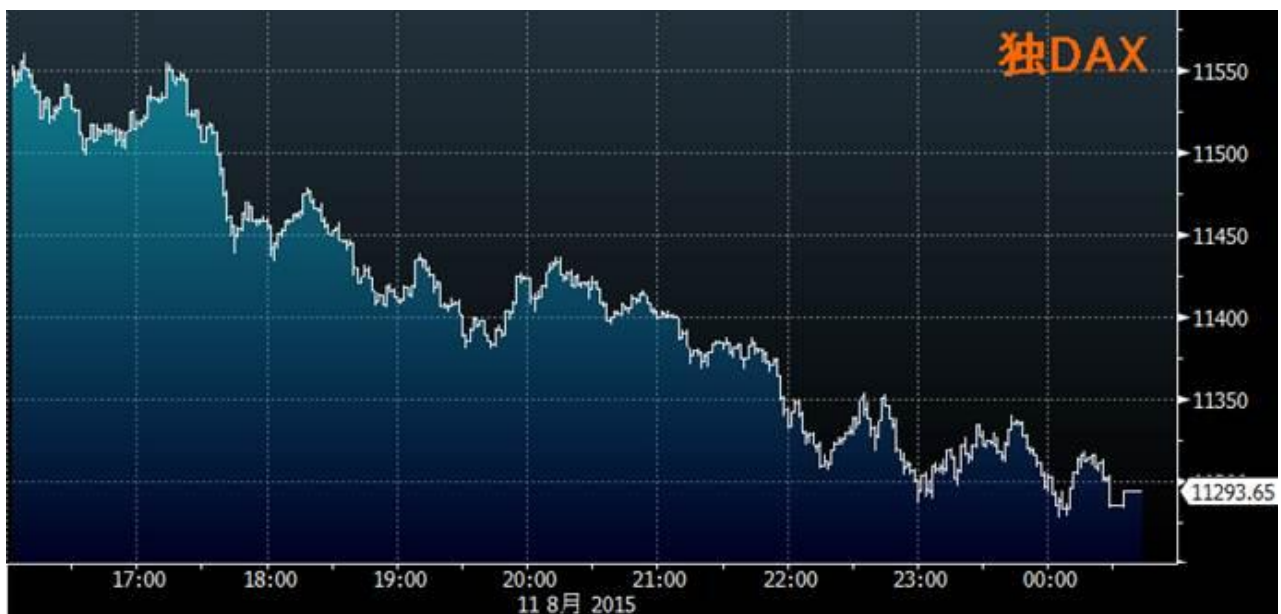
③売上高に対する在庫の比率は、前月比+0.01 ポイントの 1.30 となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6664.54	-71.68
仏 CAC40	5099.03	-96.38
独 DAX	11293.65	-311.13
ストック欧州 600 指数	393.61	-6.21
ユーロファースト 300 指数	1558.98	-26.68
スペイン IBEX35 指数	11152.30	-159.40
イタリア FTSE MIB 指数	23698.49	-267.95
南ア アフリカ全株指数	52221.17	+206.21

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、人民元切り下げで中国景気の減速懸念が広がり、欧州企業の収益にも悪影響を及ぼすとの見方から主要株価は軟調な動きとなった。



(出所: ブルームバーク)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17438.46 (-176.71) 、S&P500 2091.37 (-12.81) ナスダック 5069.01 (-32.79)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、中国の人民元切り下げを背景に、中国の景気減速に対する懸念が強まり、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが先行した。また、原油相場の大幅下落で低インフレが続くとの見方も支援材料となった。

午前の利回りは、30年債が2.82%（前日2.90%）、10年債が2.14%（2.23%）、7年債が1.89%（1.98%）、5年債が1.52%（1.61%）、3年債が0.99%（1.07%）、2年債が0.67%（0.73%）。

《ポイント》

OPEC（石油輸出国機構）が発表した月報では、2015 年 4-6 月期の原油供給過剰分は日量 287 万バレル（7 月月報では 281 万バレル）となり、前期の日量 239 万バレルから増加した。ただ、OPEC は依然として、2015 年下半期に世界の石油需要が増加することで供給過剰が縮小するとの見通しを堅持している。

世界の石油需要は 2015 年、前年比日量 138 万バレル増の日量 9270 万バレル。7 月見通しから増加幅を 9 万バレル引き上げた。北米と欧州での 2015 年上半期需要が予想より多かったことを反映させた。2016 年の需要は前年比日量 134 万バレル増の日量 9404 万バレル。

非 OPEC 諸国の供給量は、前年比日量 96 万バレル増の日量 5746 万バレル。7 月見通しから増加幅を 9 万バレル引き上げた。北海、中国、ロシアなどでの 4-6 月期の生産が予想を上回った。非 OPEC の 2016 年供給量は前年比日量 27 万バレル増の日量 5773 万バレル。ロシアなど旧ソ連諸国での減産が響く見込み。増加幅は前回見通しから 4 万バレル引き下げられた。

2 : 00

《米財務省 3 年債入札》

最高落札利回り・・・1.013%（前回 0.932%）
 最低落札利回り・・・0.800%（前回 0.700%）
 最高利回り落札比率・・・26.89%（前回 74.44%）
 応札倍率・・・3.34 倍（前回 3.16 倍）

2 : 25

米財務相～人民元切り下げに関する声明

- ・「人民元政策、完全な意義を判断するには時期尚早」
- ・「中国は進展を遂げてきたが、一段の改革が必要」
- ・「中国の改革が反転すれば問題となる」

3 : 45

NY 金は、中心限月が前日比 3.60 ドル高の 1 オンス＝1107.70 ドルで取引を終了した。

4 : 15

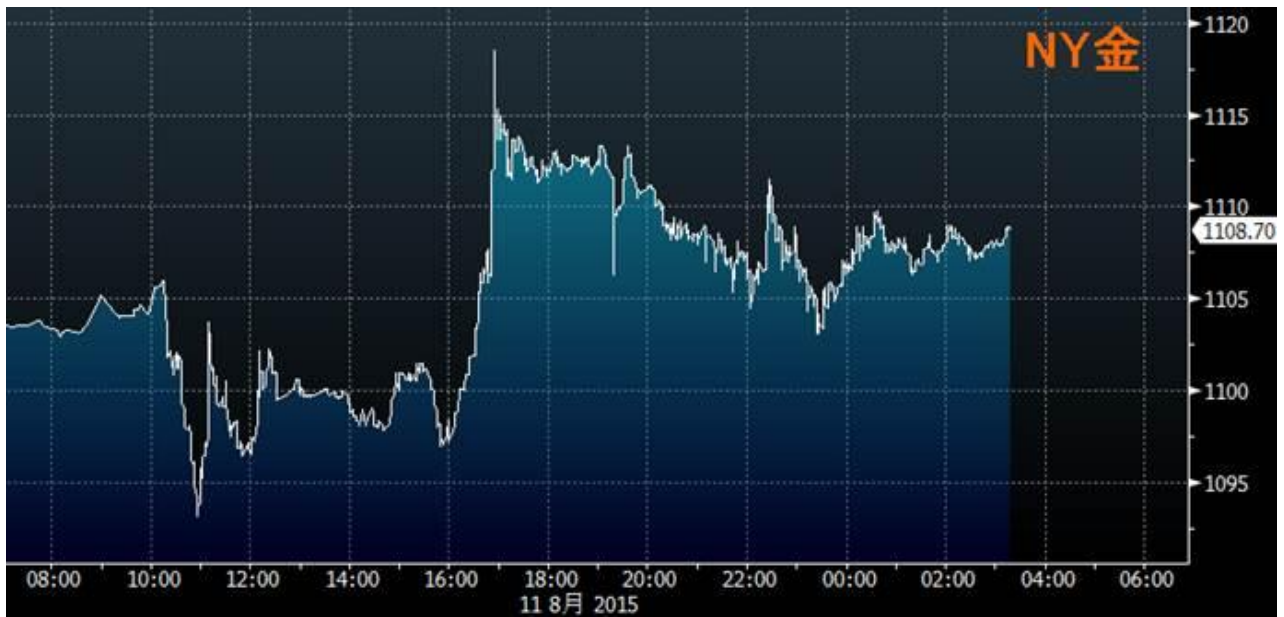
NY 原油は、中心限月が前日比 1.88 ドル安の 1 バレル＝43.08 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1107.70	+3.60
NY 原油	43.08	-1.88

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

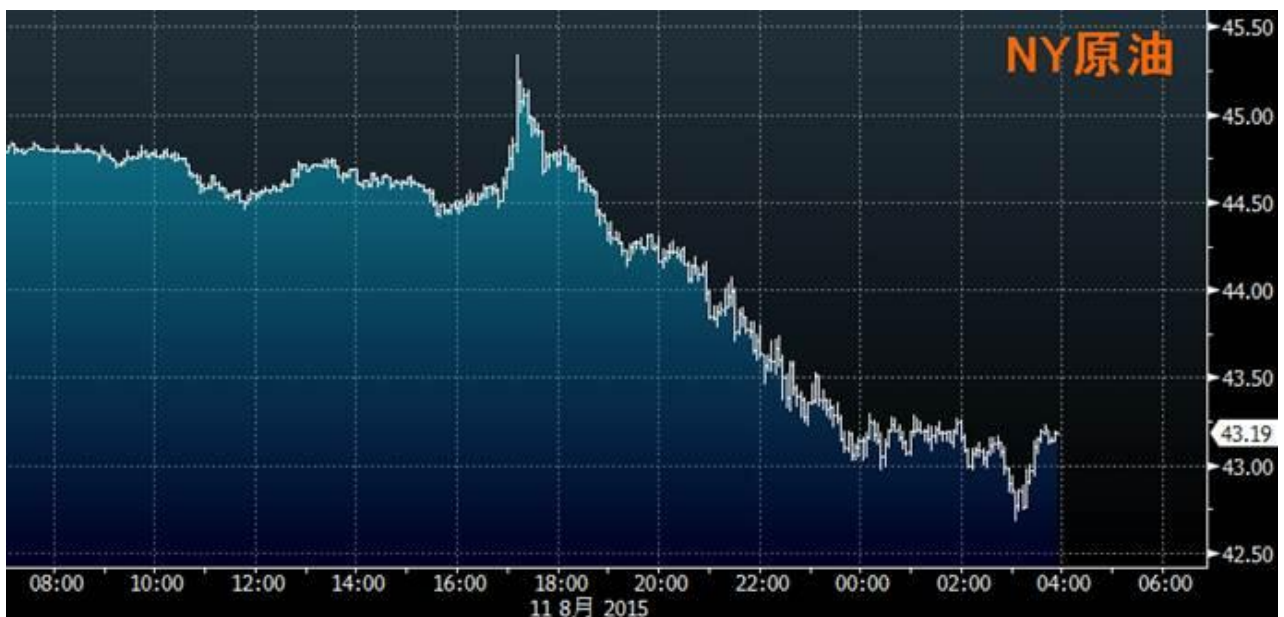
NY 金は、中国の人民元切り下げを背景としたアジアや欧米株の下落で比較的安全な資産としての需要が高まり、買いが優勢となった。ドル高元安が進み米企業の業績が打撃を受ければ、FRB が利上げを遅らせるとの見方も支援材料となった。終値ベースでは、7 月中旬以来、約 1 ヶ月ぶりの高値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、中国の人民元切り下げにより、景気の減速懸念が強まったほか、ドル建ての原油に割高感が出て中国の原油輸入が減少するとの見方も広がり、売りが優勢となった。また、OPECの7月の原油生産高が生産目標を大幅に上回ったことも圧迫要因となった。終値ベースでは、2009年3月以来、6年5ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17402.84	-212.33	17593.59	17352.63
S&P500 種	2084.07	-20.11	2102.66	2076.49
ナスダック	5036.79	-65.01	5089.33	5013.45

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、人民元切り下げを背景に、中国の景気減速に対する警戒感が広がり、アジアや欧州の株価が下落したことを受けて、主要株価は大きく下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 262 ドル安まで下げる場面もあった。



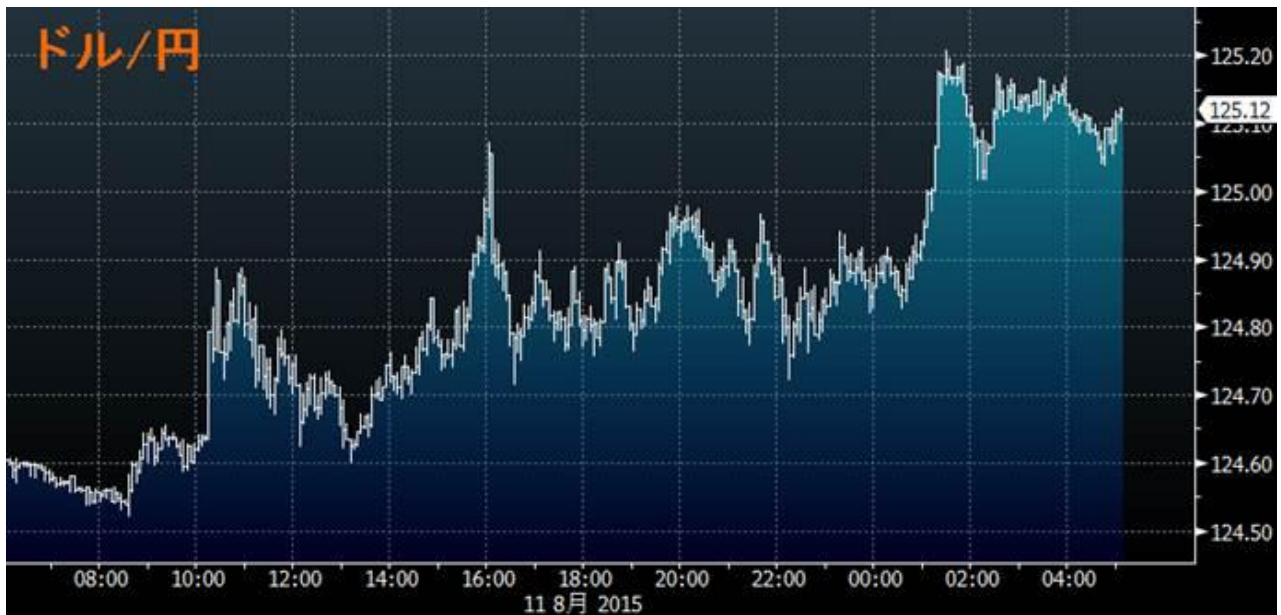
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	125.18	125.20	124.72
EUR/JPY	138.23	138.37	137.79
GBP/JPY	194.98	195.01	194.29
AUD/JPY	91.38	91.48	90.96
NZD/JPY	81.83	81.91	81.45
EUR/USD	1.1044	1.1089	1.1010
AUD/USD	0.7300	0.7329	0.7283

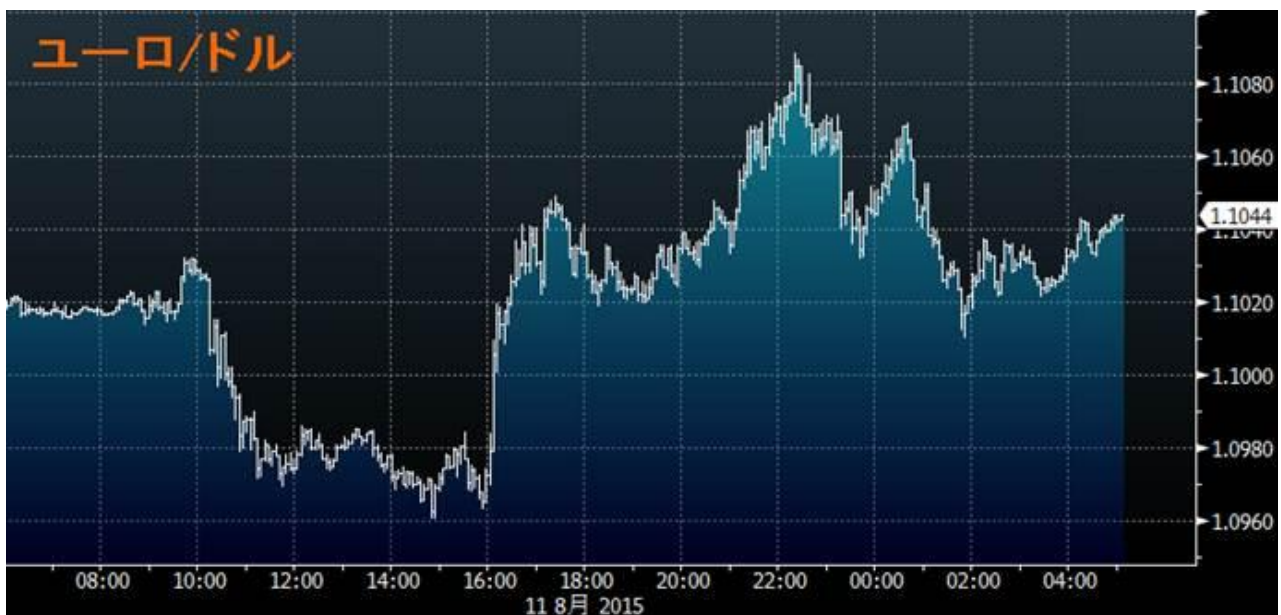
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、ドルや英ポンドは人民元の切り下げを背景に、続いた堅調な流れが一服したものの、豪ドルなどの資源国通貨は軟調な展開が続いた。一方、ユーロは、ギリシャが第3次救済策の条件で債権団と合意したことを好感して堅調な展開が続いた。その後は、欧米の株価が大きく下落したことから、ドル円クロス円は上値の重い動きが続いた。ただ、ドルは午後には一段の上昇となり、6月8日以来の高値を付ける動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。